



『わたしたち・・・生涯学習を通してのまちづくり』



住民の声を集めて『東桂地域協働のまちづくり推進会』スタート

都留市は、市民主体のまちづくりを推進していますが、そのモデル地区第一号として、東桂地区を指定し、平成13年8月1日、「東桂地域協働のまちづくり推進会」を発足させました。米山源之助氏(東桂連合自治会長)を会長に選出し、さらに充実したまちづくりを実現させるため、東桂地域の皆さん一人ひとりの声をもとに、活気あふれる東桂を築きあげていくことになりました。

東桂地域コミュニティセンターで開かれた発足式では、小林市長より60名の評議員の皆さんに委嘱状が交付されました。

早速、運営委員会を開き具体的な活動に入りました。



おもしろい成果も上げた『まちづくり文化祭・東桂』

東桂地域協働のまちづくり推進会の一大イベントとして、「まちづくり文化祭・東桂」が、11月10日・11日の2日間にわたり、東桂小学校体育館を会場に開催されました。保育園、小中学校をはじめ老人クラブまで幅広い年齢層の参加は、様々な活動への意欲を高めるよい機会となり、この连带感とパワーは協働のまちづくり推進の大きな原動力となるものと確信致しました。

なお、展示部門では、出展者689人、1,046点の出品が、ステージ部門でも、13種目、438人の発表がありました。両部門とも、そのすばらしい日ごろの学習成果の発表に、およそ1,400名の参加者より大好評を得ました。

『推進会ネットワーク事業のあれこれ』

1 学社融合事業の実践として

東桂小学校5年生の総合学習の時間の一環として交流事業を実施

- ベンチづくりを通して地域のお年寄りと交流 (10/9・15・19)
- ゲートボールを通しての交流 (10/15)
- 料理づくりで地域のお年寄りと交流 (10/19)

2 このほかの事業として

- 若手ボランティア団体(東光会)独居老人宅周囲を清掃(11/3)
- PTA5年生部会の行事に10名の講師を派遣、親子で正月飾りに挑戦 (11/17)
- 協働のまちづくりに関するアンケート調査の実施 (11/9～30)
- パソコン教室の開催 (2/6・7・8)

発足初年度にして、このようなすばらしい成果を上げた「東桂地域協働のまちづくり推進会」の今後の活躍に寄せる期待は大きいものがあります。



しめ縄づくりの様子



ベンチづくりの様子



パソコン教室の様子